



年 組 名前

道新で  
ワークシート

ジャンボかるた取りを楽しむ子どもたち  
17日



## 好天 2日で2万7500人

ドカ雪まつり 1日平均の来場増加

岩見沢

【岩見沢】2月16、17日に岩見沢駅東市民広場で開かれた第29回IWA MIZAWA ドカ雪まつりの来場者数は、実行委のまとめで2日間で延べ約2万7500人だった。3日間開催の1日平均では増加に転じた。まつりを主催した市観光協会は、両日ともおおむね晴れ暖かかったことが客足の伸びにつながったとみる。

16日は約8500人が訪れ、恒例のキジ鍋無料配布は、午後4時の開始から約30分で用意した800食がなくなった。17日は時折雪が降ったが、約1万9千人が来場。同日の人間ばんば選手権は、出場した10チームの大半が今年初参加だった。

新企画の、ゴムチューブに乗ってリンク上を滑る「のりこめ！ゆきんこカーリング」や、巨大なビニールボールに頭や体を包む「雪中バブル相撲」は、子どもたちの姿が絶えなかった。同協会の熊谷仁志事務局長は「市民雪像5基それぞれに滑り台がつき、子ども向けの各企画も人気だった。来場者の滞留時間も長かったのではないかと話す。」

(山口真理絵)

2019年3月2日朝刊空知版

① ドカ雪まつりの来場者数は、2日間で約何人だったでしょう。

② 記事の写真は、ジャンボかるた取りの様子です。ジャンボかるた取りに参加したつもりで、冬をテーマにした読み札を考えましょう。

例) ゆきとともだち きたぐにのこども